

家庭ごみの減量化・資源化へ向けて

プラスチック一括収集の実証実験を実施します

家庭ごみの一層の減量化・資源化に向けて、プラスチック製品（現在はもやせるごみ）のリサイクルにおける課題を把握するため、試験的にプラスチック製品をプラスチック容器類と一緒に収集し、再資源化を行います。

実証実験期間中のプラスチック製品の排出にご協力をお願いします！

収集対象

家庭から排出されるプラスチック容器類とプラスチック製品（一緒にゴミ袋に入れてお出してください）⇒裏面もご覧ください

プラスチック容器類

※現行：プラスチック容器類
(変更なし)



プラスチック製で
商品を入れてあったもの
(容器)や、包んであった
もの(包装)

 プラマークが目印です

プラスチック製品

※現行：もやせるごみ



全部または大部分が
プラスチック素材であり、
45リットルまでのごみ袋に
入る製品（汚れが付着して
いるものは除く）

《汚れ付着の目安》
土砂等が水洗いしても
取れないもの

収集日 (8月の毎週金曜日)

8月/ 2日、9日、16日
23日、30日 (5日間)

※上記収集日以外は従来どおりの分別となります。
※通常時と収集時間が異なる場合があります。

対象地域

●魚見町

収集後の対応について

- 9月以降は、プラスチック製品は従来どおり「もやせるごみ」にお出してください。
- 収集したプラスチックは再資源化を実施します。
- 期間終了後に、アンケートを配布予定です。詳細は、別途ご案内いたします。

実証実験結果について

実証実験結果の取りまとめ終了後、市のホームページで結果をご報告いたします。

※対象地域に設置されたゴミステーションに排出されたものが実証実験の対象となります。対象地域にお住まいであっても、対象地域外（隣接する地域等）のゴミステーションに排出されている場合は、今回の実証実験の対象外となります。



お問い合わせ先

鹿児島市 資源政策課

TEL: 099-216-1290

実証期間中の「プラスチック」の出し方

プラスチック容器類

プラスチック製で商品を入れてあったもの(容器)や包んであったもの(包装)

(例) レンズ袋、総菜や弁当の容器、卵パック、トレイ、発泡スチロール、洗剤のボトル など

このマークがプラスチック容器類の目印です。



プラスチック製品

全部または大部分がプラスチック素材で、45リットルまでのごみ袋に入れて口が結べる大きさまでの製品(汚れが付着している物は除く)

(例) プラスチック製の食器、保存容器、ストロー、ハンガー、CD、パケツ、おもちゃ、文房具 など

プラスチック容器類の出し方

- ・軽く水でゆすいで、固形の汚れを取り除く
- ・油污れ等を洗剤で洗う必要はありません
- ・はがしにくいシールはそのままでOK
- ・固形の汚れが落ちない場合はもやせるごみへ

その他に収集の対象となるものはコチラ⇒



※袋を二重にして出さないでください。

一緒に 45リットルまでの透明袋 に入れ、プラスチック容器類の日にごみステーションへ

収集できない品目について

(以下の品目はプラスチック素材であっても収集できません)

粗大ごみ



45リットルまでの袋に入れて口が結べないもの

⇒粗大ごみへ

電気や電池で動くもの



小型電子機器
おもちゃ など

⇒電池を外して小型家電や金属類へ
電池が外せないものはもやせないごみへ

その他

- ペットボトル
- ゴムや繊維などを含むもの(靴、鞆 など)
- 厚みが5ミリ以上あるもの(まな板 など)

在宅医療器具



栄養剤バッグ
注射器 など

⇒針のついたものは医療関係機関へ
栄養剤バッグなどはもやせるごみへ

充電電池・刃物・ライター



リチウムイオン電池
カッター
カミソリ
ライター など

⇒充電電池は回収協力店へ
使い捨てライターは使いきってもやせるごみへ

特に注意

※リチウムイオン電池などの電池が内蔵された製品(発火・火災の危険)、刃物や注射器(けがの危険)が混ざると大変危険です。絶対に出さないでください!